



2025 年度
共通テスト風模試
数学 IV・D

— 京都大学作問サークル・Proxima Technology 杯 —

9 月 1 日 19:00 – 9 月 6 日 21:00



I 注意事項

- 1 提出ボタンより提出が行われないと採点されません。また、制限時間の終了とともに提出は締め切られます。(終了時に入力してある部分についても提出されないと採点されませんので、必ず制限時間内に提出ボタンを押すようにしてください。)
- 2 再提出は何度でも可能です。再提出が行われた際は、一番最後に提出されたものが採点されます。
- 3 問題番号、ページ及び採点方法については、下表のとおりです。

問題	ページ	採点方法
第 1 問		左の 4 問のすべてが採点され、その合計を点数とします。
第 2 問		
第 3 問		
第 4 問		

4 不正行為について

- ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
 - ② 複数人で問題を解くことを禁止します。誰かと相談する、SNS 等で質問するなどはすべて不正行為とみなされます。
 - ③ 試験終了までは問題、自身の解答、その他問題の内容に関することを他人に見せること (SNS に載せることも含む) を禁止します。また問題の PDF の取り扱いについては公式 HP を確認してください。
 - ④ 問題の解答作成に生成 AI 等のプログラムを活用することを禁止します。
 - ⑤ 不正行為を行った場合は、公式 HP に記載されている措置をとる場合があります。
- 5 その他の本コンテストに関する注意事項については公式 HP より確認してください。
- 6 本コンテストは、本編の「2025 年度 OnlineMathContest – Proxima Technology 杯」の予選解答ページを体験していただくコラボ企画です。ぜひ、本編のコンテストもお楽しみください。(公式トップページ：<https://math-contest.proxima-ai-tech.com/>)
- 7 「数学 IV・D」の問題は、京都大学作問サークルにより作成されています。コンテスト本編の「OnlineMathContest – Proxima Technology 杯」の問題は、Proxima Technology 様により作成されています。それぞれのコンテストは別団体によるものであり、関係はございません。
- 8 「数学 IV・D」、及び「OnlineMathContest – Proxima Technology 杯」のプラットフォームは、Proxima Technology 様により制作されています。



II 解答上の注意

- 1 解答は、解答用紙の問題番号に対応した解答欄にチェックを入れなさい。
- 2 問題の文中の **ア**、**イウ** などには、数字 (0 ~ 9)、又はマイナス記号 (-) が入ります。
ア、イ、ウ、... の一つ一つは、これらのいずれか一つに対応します。
それらを解答用紙のア、イ、ウ、... で示された解答欄にチェックを入れて答えなさい。

例 **アイウ** に 496 と答えたいとき

ア	☐	☐	☐	☐	☐	☒	☐	☐	☐	☐	☐
イ	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☒
ウ	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☒	☐	☐	☐

- 3 分数形で解答する場合、分数の符号は分子につけ、分母につけてはいけません。また、それ以上約分できない形で答えなさい。
例えば、 $\frac{3}{4}$ と答えるところを、 $\frac{6}{8}$ のように答えてはいけません。
- 4 根号を含む形で解答する場合、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えなさい。
例えば、 $4\sqrt{2}$ 、 $\frac{\sqrt{13}}{2}$ と答えるところを、 $2\sqrt{8}$ 、 $\frac{\sqrt{52}}{4}$ のように答えてはいけません。
- 5 問題の文中の二重四角で表記された **エ** などには、選択肢から一つを選んで答えなさい。
- 6 同一の問題文中に **オカ**、**キ** などが 2 度以上現れる場合、原則として、2 度目以降は、**オカ**、**キ** のように細字で表記します。
- 7 **ク** a のクに 0 や 1 が入る場合は、 $0a$ は 0 を、 $1a$ は a を表します。
同様に、**ケ** b のケの選択肢の指す項に 0 や 1 が入る場合は、 $0b$ は 0 を、 $1b$ は b を表します。
- 8 0 以上の実数 x に対して、 $x^{\text{コ}}$ のコに 0 や 1 が入る場合は、それぞれ x^0 は 1 を、 x^1 は x を表します。
同様に、0 以上の実数 y に対して、 $y^{\text{サ}}$ のサの選択肢の指す項に 0 や 1 が入る場合は、それぞれ y^0 は 1 を、 y^1 は y を表します。



2025 年度
共通テスト風模試
数学 IV ・ D

— 京都大学作問サークル・Proxima Technology 杯 —

問 題	選 択 方 法
第 1 問	必 答
第 2 問	必 答
第 3 問	必 答
第 4 問	必 答

Writer : Lim.Rim_ たつきい とろぴりうむ kzy33550336 ipha U.N.Owen